

## 吾妻山の地殻変動\*

### Crustal Deformations around Azuma Volcano

国土地理院

Geographical Survey Institute

第1図は、「だいち」PALSARによる吾妻山周辺の解析結果である。南行軌道(Descending)で2006年4月27日と2007年4月30日のペアを取った解析結果を上段に、2006年9月12日と2008年9月17日のペアを取った解析結果を下段に示した。ともに、吾妻山大穴火口周辺において、ノイズレベルを超える位相変化が見られる。上下段ともに、右側に大穴火口付近の拡大図(左図の白線枠内)を示した。変動方向は衛星に近づく方向で、変動量は数cm程度である。

#### 謝辞

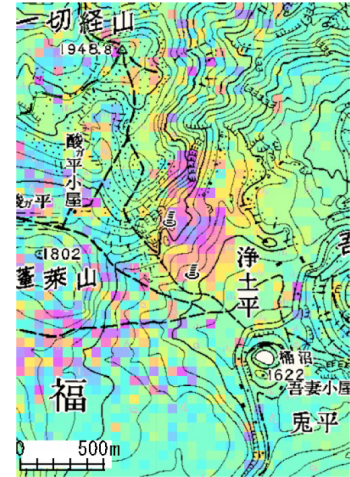
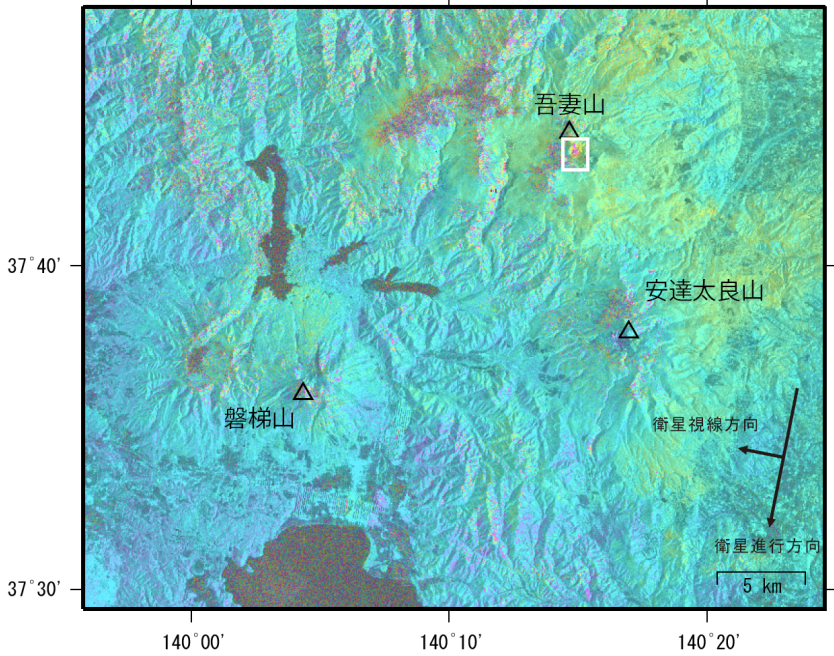
だいち/PALSARデータの所有権は、経済産業省および宇宙航空研究開発機構にあります。またデータは、国土地理院と宇宙航空研究開発機構との共同研究協定に基づいて、提供を受けたものです。この場を借りて、御礼申し上げます。

---

\*2009年10月21日受付

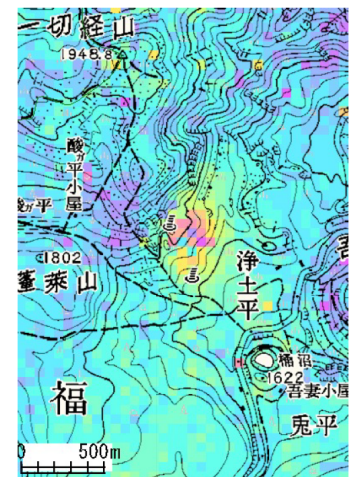
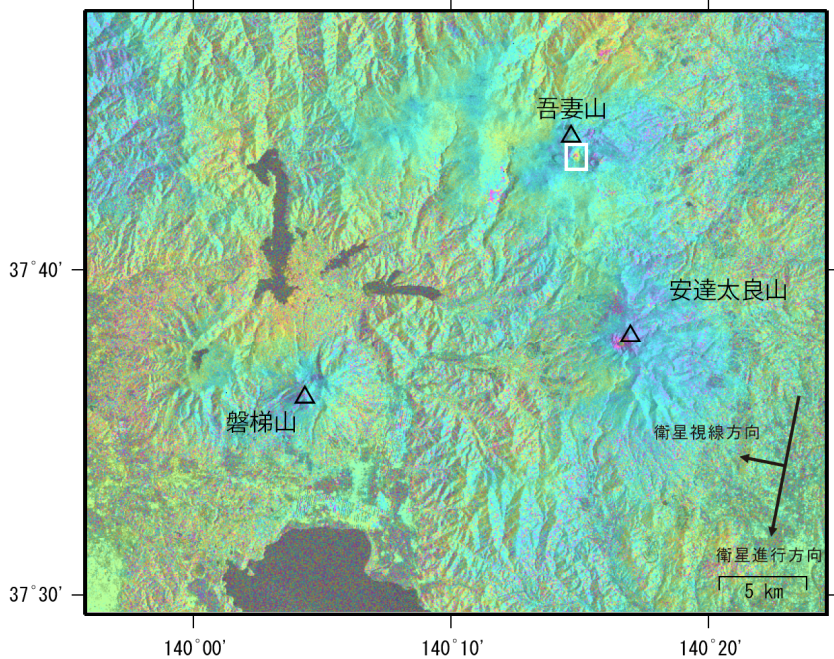
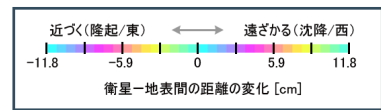
<解析データ>

衛星/センサ : だいち (ALOS) / PALSAR (波長23.6cm)  
 観測モード : 南行軌道, FBS, HH/FBS, HH  
 オフナディア角34.3°  
 観測日 : 2006/04/27 - 2007/04/30  
 Bperp : +306 m



<解析データ>

衛星/センサ : だいち (ALOS) / PALSAR (波長23.6cm)  
 観測モード : 南行軌道, FBS, HH/FBS, HH  
 オフナディア角34.3°  
 観測日 : 2006/09/12 - 2008/09/17  
 Bperp : +140 m



Analysis by GSI from ALOS raw data (c)JAXA, METI

第1図 「だいち」 PALSAR による吾妻山周辺の解析結果

Fig.1 Interferometric analysis of SAR acquired by “Daichi” PALSAR around Azuma Volcano.